

# 平成 30 年鳥取県警察重点目標の「推進・評価計画書」の概要

(各重点目標に対する達成目標・評価方法)

## 1 総合的な犯罪抑止対策の推進

- 人身安全関連事案等への迅速かつ的確な対応  
→ 被害を「未然防止」、「拡大防止」する観点から、ストーカー規制法等に基づく検挙、行政措置、被害者支援等被害者及びその親族等の安全確保を最優先とした迅速かつ的確な対応状況により評価
- サイバーセキュリティ、サイバー犯罪対策等の推進  
→ 産学官の連携等によるサイバーセキュリティ対策及びサイバー空間の脅威の低減対策、サイバー犯罪の取締り、サイバー攻撃対策の推進状況により評価
- 地域住民の意見・要望等を踏まえた街頭活動の強化  
→ 地域における問題解決活動、警察官による直接「顔の見える」活動など、各種犯罪抑止対策の推進状況、通信指令技能の向上、現場措置能力の向上に向けた施策により評価
- 防犯ボランティア等と協働した犯罪抑止対策の推進  
→ 「鳥取県犯罪のないまちづくり推進計画」を踏まえ、関係機関、団体と連携した犯罪抑止に向けた総合的な対策、特殊詐欺被害防止・水際阻止対策等の推進状況により評価
- 少年非行防止・保護総合対策の推進  
→ 「非行少年を生まない社会づくり」の推進状況、児童虐待・いじめ事案への関係機関と連携した対応状況、少年の福祉を害する犯罪の取締り状況及び有害環境対策の推進状況により評価

## 2 重要犯罪等の検挙と組織犯罪対策の推進

- 新たな刑事司法制度に対応した警察捜査の構築に向けた取組の推進  
→ 新たな刑事司法制度に適切に対応できるよう、捜査技能の向上を図るための各種専科・教養の実施など、必要な準備に向けた取組の推進状況により評価
- 重要犯罪、重要窃盗犯等の検挙活動の推進  
→ 犯罪の中でも悪質性が高く、県民の体感治安に大きく影響する重要犯罪、重要窃盗犯に捜査の重点を置き、個別事件の検挙状況等により評価
- 特殊詐欺検挙活動の推進  
→ 特殊詐欺実行犯及び助長犯の取締り状況、被害拡大防止措置の推進状況により評価
- 暴力団対策、薬物・銃器対策の推進  
→ 暴力団構成員等の数及び検挙状況、各種暴力団排除活動の推進状況、薬物事犯の検挙人員、銃器押収数により評価
- 来日外国人犯罪対策、犯罪収益対策の推進  
→ 来日外国人犯罪及び国際組織犯罪を助長する犯罪インフラ事犯の検挙人員、組織的犯罪処罰法違反等の検挙人員、犯罪収益等の没収額・追徴額により評価

## 3 交通死亡事故抑止に資する総合対策の推進

- 高齢者に重点を置いた交通事故防止対策の推進  
→ 第 10 次鳥取県交通安全計画において、死者抑止目標 20 人以下とし可能な限りゼロに近づけるといふ目標が示されているところ、「鳥取県支え愛交通安全条例」の趣旨を踏まえつつ、死者の割合が高い高齢者に重点を置いた総合的な交通事故防止対策の推進状況により評価
- 飲酒運転等根絶対策の推進  
→ 関係機関・団体との連携による飲酒等運転の根絶に向けた広報啓発活動の実施状況、悪質交通違反の取締り状況、交通事故に占める飲酒運転の割合により評価
- 安全で快適な交通環境の整備  
→ 信号機等の交通安全施設の整備状況、生活安全道路における安全対策の推進状況等により評価

## 4 テロの未然防止と緊急事態対策の推進

- テロの未然防止対策の推進  
→ 水際対策の推進状況及び爆発物原料販売事業者等に対する管理者対策の推進状況等により評価
- 緊急事態に迅速かつ的確に対処できる総合的な諸対策の推進  
→ 災害警備計画等各種基本計画の策定及び見直し、図上・実戦的実動訓練の反復実施、装備資機材の整備、関係機関との連携強化等の推進状況により評価
- 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等を見据えた警備諸対策の推進  
→ テロリスト等が利用する可能性のある施設や事業者等に対するロールプレイング型訓練や管理者対策、部隊対処能力の向上に向けた取組の推進状況により評価

## 5 警察活動基盤の充実強化

- 人的基盤強化のための採用募集活動の推進及び人材育成の充実による事態対処能力の向上  
→ 採用募集活動及び事態対処能力の向上に向けた各種教養・訓練の実施状況により評価
- 県民の安全に資する広報と犯罪被害者等に対する支援の推進  
→ 各種広報媒体の効果的な活用及び積極的かつタイムリーな各種広報活動の推進状況、犯罪被害者等に対する支援の充実、関係機関等との連携の強化等による支援の推進状況により評価
- 働き方改革、女性職員の活躍推進、ワークライフバランスの推進に向けた取組の強化  
→ 「鳥取県警察職員ワークライフバランス等推進計画」を踏まえた各種取組の推進状況により評価